

# NEWS LETTER



特別支援学校就労応援団とやまニュースレター・vol.15 令和7年1月発行

新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いたします。

今年も特別支援学校の取組等を多くの方に知っていただけるよう発信していきたいと考えています。特別支援学校について知っていただくことで、地域と学校が一体となり、共生社会の実現につながっていくと思います。引き続き特別支援学校における就労支援へのご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

## —インクルーシブ教育推進フォーラムを開催—

令和6年11月27日(水)に、「共に学び、共に育つ学級、学校、地域をめざして自分ができること—共生社会を形成する一人として—」をテーマとし、フォーラムを開催いたしました。今年度も、教職員だけでなく、企業関係者や保護者の方など、多くの方に参加いただきました。

今回は、日本理化学工業(株)代表取締役大山氏をお迎えし、「働く幸せ実現のために「社員から教わったこと」」についてご講演いただきました。

講演の中で、「社員の約70%が知的障害者であること」「製造ラインをほぼ100%知的障害者のみで稼働できるように工夫し、社員がそれぞれ役割を果たして働いていること」「「障害者」という言葉がなくなることを目指して取り組んでいること」など、雇用者として大切にされていること、障害のある方が企業で必要とされる人材となる視点等について、お話いただきました。

障害者雇用において、多くのヒントがありました。

今回、講演をYouTubeで限定公開させていただけることになりました。ぜひ、ご覧ください。

講演YouTube

[https://youtu.be/7\\_LJGDTzUkI](https://youtu.be/7_LJGDTzUkI)

(1月末まで有効)



## —参加者からの声—

- ・大山社長のお話は、本当にリアルで考えさせられるものでした。弊社でも社員一人一人を戦力にすることを掲げています。財源に対してシビアな中での雇用を行っている日本理化学工業株式会社の本気度は全く違うと感じました。とても励みになりました。(企業関係者)
- ・「できることに目を向ける」「相手が理解できないのは教える方がいけない」「教えることをあきらめるな」「いらぬ鎧を下ろさせてくれる人たち」等、心に刺さるワードをたくさん聴けました。大山社長の社員へのリスペクトが感じられ、心が洗われるようでした。私も、どの人も受け入れようという気持ちになりました。(教職員)

## —富山高等支援学校の魅力！発信！—

令和6年11月に第3回全国特別支援学校フットサル大会に北信越代表として、富山高等支援学校フットサル部が出場しました！

特別支援学校に在籍する生徒たちは、部活動にも熱心に取り組んでいます。富山高等支援学校では、フットサル部が昨年に引き続き、全国大会に出場しました。目標はもちろん「全国優勝！」でしたが、結果は5位でした。「北信越3連覇、次こそ日本一」と、強い気持ちをもってこれからも頑張ります！



富山県教育委員会教育みらい室特別支援教育課 発行  
〒930-444-3451 F A X 076-444-4437  
★登録企業の詳細はこちらから→



「自分たちに何ができるだろう…」とお悩みの企業様。まずは、特別支援学校にお気軽に声をおかけください。そして、生徒の姿や学習の様子をご覧ください。